

区長会連合会理事会との意見交換会

(議会活性化特別委員会)

白熱開催

5月15日、地域の課題について話し合い、地域や議会の活性化を図るとともに、町民にわかりやすい議会改革や開かれた議会につなげることを目的に、区長会連合会理事会の方々との意見交換会を開催しました。

- **テーマ** 白鷹町の地域課題について
～地域の担い手不足と地域活動～
- **参加者** 白鷹町区長会連合会理事会8人
白鷹町議会11人、他
- **内容** ◆3つの班に分かれ、ワークショップ形式で意見を出し合った。
◆班ごと地域課題を1つに絞り、考えられる解決策や具体的な方法・役割の整理を行い、各班から発表いただいた。

地域課題

解決策や方法

第1班 *地域の伝統文化の継承が難しくなっている。

- *他の自治体の取り組みや、国・県の支援策などの情報を収集していく。
- *他地区との連携のあり方を考える。
- *当事者は、危機感を周囲に伝え、助けを求めることも大事。 など

第2班 *個を尊重する傾向が強くなり、コミュニケーションをとる場が少なくなっている。区役員等の固定化も課題。

- *コミュニケーションをとる手段を考える。
- *住民届けの段階で、地域がいろんな人の手で成り立っていることを理解してもらう。
- *地域住民の理解を得ながら事業をしなければならぬ。 など

第3班 *担い手がなく、今後先細りしていく不安がある。地域計画(農業分野)の達成も難しい。

- *地域おこし協力隊の活用や、リーダーの育成、外国人の雇用。
- *地域住民でがんばっていくしかない。
- *町の専門職員をもっと増やす。 など

区長会からの声

- ◇意見交換の時間が短かった。
- ◇この会の結果がどのような形で反映されるのか期待している。

意見交換会を終えて

ワークショップ形式にしたことで、肩の力を抜き、同じ目線で地域の課題に向き合うことができました。出し合った意見は、今後、一般質問や政策提言、地域での取り組みなどに生かしていきます。



地域課題を深掘り

広報委員

委員長 佐々木誠司
副委員長・編集長 衣袋正人
委員 山田 仁
委員 笹原俊一
委員 横山和浩
印刷・梅津印刷

新町長になって初の定例会。所信表明とともに補正予算などが示され、新たな町づくりが始まりました。
議会での答弁では緊張した、という田宮町長。白鷹の未来を託された責任を胸に、新たに就任された副町長をはじめ職員の皆さんと力を合わせ、ご活躍を願うところです。
私たち議会も、住民の負託を受けた代表として、町の発展という共通の目標に向け、建設的な議論を重ねながら、その役割を果たしてまいります。
(横山)

編集後記



発行責任者 白鷹町議会議員 菅原隆男 編集 議会広報特別委員会

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833番地
E-mail gikaijimu@so.town.shirataka.yamagata.jp

電話 0238-85-6135 FAX 0238-85-2128
HP <http://www.town.shirataka.lg.jp/1053.htm>

